

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
理事長 芦立 訓

令和6年度スポーツ振興くじ助成金交付決定通知書

令和6年度スポーツ振興くじ助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。）第4条の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

- 1 助成金の額は、39,299,000円とする。

（助成事業ごとの助成対象経費限度額及び助成金の額については別紙のとおり）

ただし、助成金の確定額は、交付要綱第13条に基づく審査等を行った上、交付すべき助成金の額を確定するものとする。

なお、助成事業の内容の変更により、助成事業に要する経費及び助成対象経費が変更された場合については、別に通知するところによるものとする。

- 2 助成事業者は、交付要綱及び関係規程の定めるところに従わなければならない。
- 3 助成金の支出等に当たっては、公正かつ効率的執行に努めること。

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
スポーツ振興事業部支援企画課  
企画・総括係 担当：西・今堀  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1  
Tel：03-5410-9180 Fax：03-5411-3477  
E-mail：kuji-josei@jpnssport.go.jp

## 交 付 決 定 額 内 訳 表

(単位：円)

助成区分 事業細目名 事業名	助成対象 経費限度額	交付決定額
将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成 タレント発掘・一貫指導育成 次世代選手発掘及び育成 (フラッグ・タックルフットボール)	38,434,200	30,747,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ情報の提供 (スポーツ) 情報提供ホームページ作成	11,002,000	7,040,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ指導者の養成・活用 (スポーツ) アメリカンフットボールアカデミー	1,063,000	680,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 ドーピング検査 ドーピング検査	13,000	11,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 ドーピング防止啓発活動推進 ドーピング防止啓発	113,000	101,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ団体ガバナンス強化 ガバナンス強化	1,200,000	720,000
合計	51,825,200	39,299,000

## スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成
事業細目名	タレント発掘・一貫指導育成事業
事業名	次世代選手発掘及び育成（フラッグ・タックルフットボール）

令和6年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	38,434,200 円
助成対象額	30,747,000 円
評価	A
配分割合	100%
交付決定額	30,747,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和6年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和6年度 収支予算書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事 業 細 目 名	タレント発掘・一貫指導育成
事 業 名	次世代選手発掘及び育成（フラッグ・タックルフットボール）

(収入)

(単位：円)

科 目	金 額	内 容
くじ助成金収入	30,747,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	8,640,000	180,000円×48人
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	72,000	
合 計	39,459,000	

(支出)

(単位：円)

科 目	事業に要する経費	助 成 対 象 経 費			助成対象外経費
		助成対象 経費総額 (A)	左記のうち、助成対象 経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸 謝 金	4,140,000	4,140,000	4,140,000	0	0
旅 費	4,032,000	4,032,000	4,032,000	0	0
渡 航 費	19,500,000	19,500,000	19,500,000	0	0
滞 在 費	8,051,000	7,051,200	7,051,200	0	999,800
借 料 及 び 損 料	1,086,000	1,086,000	1,086,000	0	0
消 耗 品 費	0	0	0	0	0
ス ポ ー ツ 用 具 費	932,000	907,000	907,000	0	25,000
備 品 費	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	1,420,000	1,420,000	1,420,000	0	0
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0
そ の 他	298,000	298,000	298,000	0	0
合 計	39,459,000	38,434,200	38,434,200	0	1,024,800

C 38,434,200

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ）
事業名	アメリカンフットボールアカデミー

令和6年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	1,063,000 円
助成対象額	850,000 円
評価	B
配分割合	80%
交付決定額	680,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和6年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

評価-：70% 申請1年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ）
事業名	アメリカンフットボールアカデミー

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	680,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	300,000	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	536,000	
合計	1,516,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額 (A)	左記のうち、助成対象経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸謝金	256,000	256,000	256,000	0	0
旅費	732,000	732,000	732,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	100,000	0	0	0	100,000
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	98,000	0	0	0	98,000
通信運搬費	90,000	0	0	0	90,000
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	240,000	75,000	75,000	0	165,000
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	1,516,000	1,063,000	1,063,000	0	453,000

C 1,063,000

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	スポーツ情報の提供（スポーツ）
事業名	情報提供ホームページ作成

令和 6 年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	11,002,000 円
助成対象額	8,801,000 円
評価	B
配分割合	80%
交付決定額	7,040,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和 6 年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

評価 A : 100%

評価 B : 80%

評価 C : 70% 申請 1 年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ情報の提供（スポーツ）
事業名	情報提供ホームページ作成

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	7,040,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	3,962,000	
合計	11,002,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額 (A)	左記のうち、助成対象経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸謝金	0	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	11,002,000	11,002,000	11,002,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	11,002,000	11,002,000	11,002,000	0	0

C 11,002,000

令和6年度 収支予算書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事 業 細 目 名	ドーピング検査
事 業 名	ドーピング検査

(収入) (単位：円)

科 目	金 額	内 容
くじ助成金収入	11,000	助成割合：9/10
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	2,000	
合 計	13,000	

(支出) (単位：円)

科 目	事業に要する経費	助 成 対 象 経 費			助成対象外経費
		助成対象 経費総額 (A)	左記のうち、助成対象 経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸 謝 金	10,000	10,000	10,000	0	0
旅 費	2,000	2,000	2,000	0	0
渡 航 費	0	0	0	0	0
滞 在 費	0	0	0	0	0
借 料 及 び 損 料	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	0	0	0	0	0
ス ポ ー ツ 用 具 費	0	0	0	0	0
備 品 費	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	1,000	1,000	1,000	0	0
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
合 計	13,000	13,000	13,000	0	0

C 13,000

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	ドーピング防止啓発活動推進
事業名	ドーピング防止啓発

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	101,000	助成割合：9/10
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	33,000	
合計	134,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額(A)	左記のうち、助成対象経費限度額(B)	限度額との差(A-B)	
諸謝金	90,000	90,000	90,000	0	0
旅費	24,000	18,000	18,000	0	6,000
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	15,000	0	0	0	15,000
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	5,000	5,000	5,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	134,000	113,000	113,000	0	21,000

C 113,000

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	スポーツ団体ガバナンス強化
事業名	ガバナンス強化

令和 6 年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	1,200,000 円
助成対象額	900,000 円
評価	B
配分割合	80%
交付決定額	720,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和 6 年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

評価 A : 100%

評価 B : 80%

評価 - : 70% 申請 1 年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ団体ガバナンス強化
事業名	ガバナンス強化

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	720,000	助成割合：3/4
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	893,000	
合計	1,613,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額(A)	左記のうち、助成対象経費限度額(B)	限度額との差(A-B)	
諸謝金	0	0	0	0	0
旅費	110,000	110,000	110,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	60,000	60,000	60,000	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	1,443,000	1,443,000	1,443,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	1,613,000	1,613,000	1,613,000	0	0

C 1,200,000

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会  
申請者名 会長 寺田 昌弘

令和6年度スポーツ振興くじ助成金交付申請書

独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱(平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。)第3条の規定により、令和6年度スポーツ振興くじ助成金として、下記金額を交付して下さるよう関係書類を添えて申請します。

なお、助成金の交付を受けた場合には、交付要綱及び関係規程の定めに従い、助成事業を実施します。

記

交付申請額 41,416,000円

(注1) 添付書類は、募集の手引に記載のとおりとする。

令和6年度 事業計画一覧表(スポーツ団体用)

(単位:円)

助成区分	助成対象事業細目	件数	交付申請額	
地域スポーツ施設整備助成	グラウンド芝生化事業	天然芝生化新設		
		人工芝生化新設		
		天然芝生化改設		
		人工芝生化改設		
		天然芝維持活動		
	スポーツ施設等整備事業	スポーツ競技施設等の整備		
総合型地域スポーツクラブ活動助成	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化事業	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化		
	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置事業	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置		
	クラブアドバイザー等配置事業	クラブアドバイザー等配置		
将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成	タレント発掘・一貫指導育成事業	タレント発掘・一貫指導育成	1	30,747,000
		下部リーグ開催		
	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘・育成事業	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘・育成		
スポーツ団体スポーツ活動助成	スポーツ活動推進事業	スポーツ教室、スポーツ大会等の開催		
		スポーツ指導者の養成・活用	1	850,000
		スポーツ情報の提供	1	8,801,000
		新規会員獲得事業		
		マイクロバスの設置		
	ドーピング検査推進事業	ドーピング検査	1	11,000
		ドーピング防止情報提供	1	
		ドーピング防止啓発活動推進		107,000
		ドーピング分析機器等整備		
		国内ドーピング防止機関組織基盤整備		
	スポーツ仲裁等事業	スポーツ仲裁等		
	スポーツ指導者海外研修事業	在外研修		
	組織基盤強化事業	国際交流推進スタッフ育成		
		ガバナンス強化	1	900,000
	国際スポーツ会議開催事業	国際スポーツ会議開催		
スポーツ国際貢献・協力活動事業	スポーツ国際貢献・協力活動			
国際競技大会開催助成	国際競技大会開催			
	国際競技大会開催準備			
合 計		6	41,416,000	

# 令和6年度 事業計画書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	次世代選手発掘及び育成(フラッグ・タックルフットボール)		
優先順位/申請件数	1 位/	1 件	中 (タレント発掘・一貫指導育成事業における順位を記入)
事業実施期間	2024年4月～2024年10月		
目的及び期待される効果	<p>●本事業は、国際競技力の向上を目的とする競技者育成プログラムにおいて重要な位置を占める事業である。フラッグフットボール(以降、FFという。)は、2028ロス五輪での追加種目が採択されたことから、15歳から17歳の次世代選手を発掘し、海外遠征強化試合などを行い選手強化を図ることを目的とする。</p> <p>FF競技はタックルフットボールに比べ、ゲームメンバー数5名と少なく、さらにタックルゲームと異なり連日ゲームが行えることから、総合競技大会向きであり、また男女混合チーム編成も可能でありSDGs的にも貢献でき、世界的にも女性の参画が望めるものである。</p> <p>2028ロス五輪に向けては、2023年にアジアオセアニアFF大会がマレーシアで開催され、女子が優勝、男子が3位を獲得し2024年8月のFFWCの上位入賞の期待が高まっている。シニアの選手強化はJOC強化事業で行う予定である。</p> <p>●タックルフットボール(以降、TF)いわゆるアメリカンフットボールは、2024年6月にカナダでU20世界大会が予定されており、選手選抜を行う。その後2025年シニア世界大会に向け、選抜選手の強化を図ることを目的とする。</p>		
前年度実績及び 当該年度見込(目標)		令和5年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載	
	延べ参加人数	2,900 人	1,828 人
	活動日数	126 日	66 日
	各年代の代表選手輩出数	71 人	130 人
具体的な事業の内容	事業の詳細	<p>●FF次世代層を海外キャンプへ毎年継続的に派遣し「世界レベルを肌で知る」選手を育成するため、応募してきた男女U15/U17選手の中から選抜・強化練習し、7月開催予定のUSA主催のFF強化試合に参加させる。さらにタレント性の高い選手を選抜し、28ロス五輪選手候補としてJOC強化事業に参加させる。</p> <p>●TF次世代層を発掘するため、2024年6月のU20大会に向け、トライアウトを行う。選抜された選手はU20大会後、各チームで練習する。2025年のシニア大会世界大会日本代表チーム編成委員会における、選手候補として名簿登録する。</p>	
	事業の第三者への委任(委託等)の有無	無	※当利法人等に請け負わせるものは、委任(委託等)には該当しません。
	[委任がある場合の内容]		
事業と「競技者育成プログラム」等との関連	<p>添付「競技者育成プラン」参照 FFについては、P8の図およびP12の「2-7フラッグフットボール育成プラン」参照 TFについては、P7の図およびP9の「2-3日本代表育成プラン」参照</p> <p>※申請事業の競技者育成プログラム等での位置付けが分かる該当ページのコピーを添付。</p>		
事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
		<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で公開する
		<input type="radio"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
		<input type="radio"/>	事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
		<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
<input type="radio"/>	助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)		
備考			

※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	タレント発掘・一貫指導育成
事業名	次世代選手発掘及び育成（フラッグ・タックルフットボール）

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	30,747,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	8,640,000	180,000円×48人
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	72,000	
合計	39,459,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額(A)	左記のうち、助成対象経費限度額(B)	限度額との差(A-B)	
諸謝金	4,140,000	4,140,000	4,140,000	0	0
旅費	4,032,000	4,032,000	4,032,000	0	0
渡航費	19,500,000	19,500,000	19,500,000	0	0
滞在費	8,051,000	7,051,200	7,051,200	0	999,800
借料及び損料	1,086,000	1,086,000	1,086,000	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	932,000	907,000	907,000	0	25,000
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	1,420,000	1,420,000	1,420,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	298,000	298,000	298,000	0	0
合計	39,459,000	38,434,200	38,434,200	0	1,024,800

C

38,434,200

# 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ指導者の養成・活用)				
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会				
事業名	アメリカンフットボールアカデミー				
優先順位／申請件数	2	位／	2	件中	(スポーツ団体スポーツ活動助成における順位を記入)
目的及び期待される効果	事業の特長		左記に該当する場合には、その理由を記入すること		
		高齢者のスポーツ活動の支援			
		障がい者のスポーツ活動の支援			
	○	ジュニアの育成・子供の体力向上	中高生への技術指導や体力測定などの実施を中心に同年代のレベル向上とともに将来、より高いレベルでの競技継続に繋がる。		
		参加者の健康増進			
		女性のスポーツ参加支援(育児サポート等)			
	○	競技水準の向上	最新の練習方法や基本技術を選定した公認指導者が全国の学生連盟を中心にプログラムを組んで行うことにより、安全な技術を指導者・選手が学び、競技レベルの一助となる。		
	地域のスポーツ環境の整備				
事業予算の確保状況	自己財源確保済				
具体的な事業の内容 (種目・期間・場所・対象者等)	〔実施事業の内容〕				
	開催期間・開催日	6月～7月、2月～3月のアメリカンフットボールチームのシーズンオフ時期を基本とする。			
	主催者	公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会			
	共催者	なし			
	主催・共催者において、助成事業者以外の財政負担額				
	開催場所	東京、大阪、愛知、愛媛、福岡、北海道他			
	事業の内容	指導者を派遣する事業 ・タックルフットボールについては、安全講習会(Heads Up Football)への指導者の派遣・安全(頭部・頸部外傷)に配慮した競技の普及を目指し正しい技術の取得をフットボール未経験者から指導者まで講義と実技にて指導。また、技術とともに体作り、安全面に着目し、「栄養講座」「トレーニング講座」および「正しい防具フィッティング講座」を1つのプログラムとして指導する。 ・フラグフットボールについては、若年者を中心にからだづくりについて指導する。			
	指導者の養成と派遣の両事業を実施しているか	実施していない ※ 両事業を実施する場合でも、指導者の養成と派遣を一つの事業として申請することはできません。 2事業に分けて申請してください。			
	指導者の予定派遣回数	8	回	※左の欄に数値を入力すると、右の欄は自動で割合が計算される。	
	スポーツ指導者等の平均派遣人数	3	人	スポーツ指導者等の総派遣人数	24 人
	(うち、女性指導者の平均派遣人数)		人	女性指導者割合	0.00 %
	指導者を派遣する団体数(実数)	8	団体		
	派遣する指導者が有資格者か	はい		指導者の有する資格名	日本スポーツ協会公認指導者・コーチ1 大学講師
	申請団体が有する指導者情報を関係団体と共有する仕組みが構築されているか	構築されている		指導者情報を共有する関係団体名	JAFAIに加盟する団体で主に学生アメリカンフットボール連盟8団体 日本社会人アメリカンフットボール協会 日本アメリカンフットボールプライベート協会 日本学生女子タッチ&フラグ連盟
第三者への委任の有無	助成対象者が自ら事業経費を執行せず、実行委員会等第三者への委託金等を支出し、事業を実施するか。※業者に請負わせるものは、委任には該当しません。				
	いいえ				
	<委任先の組織について> ※「はい」の場合には以下を記入すること				
	実行委員会等委任先の組織名称				
実行委員会等委任先への支出形態	リストから選択してください。		その他の場合は( )に記載してください。( )		

## 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ指導者の養成・活用)		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	アメリカンフットボールアカデミー		
情報公開	事業の実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで参加者・派遣先団体募集を告知する
			<input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者・派遣先団体募集を告知する
			<input type="checkbox"/> 参加者・派遣先団体募集のチラシを配布する
			<input type="checkbox"/> 特定の参加者・団体へ声をかけ、参加を呼びかける
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで公開する
			<input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開する
			<input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
			<input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示する
	※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとします。』と規定されていますので、必ず対応するようして下さい。	公表する内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
			<input type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
<input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)			
事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか	行う	実施方法	関係団体が行ったアンケート調査を後日ヒアリングする
備考			

開催日			
会場			
参加予定人数	名		
担当者			
JAF A講師		移動手段	備考
ショルダータックリング	飾磨氏 ( JAPAN AMERICAN FOOTBALL DREAM代表理事, JAF A講師 )		
タイムテーブル			
12:00	講師会場集合 連盟さまと事前打ち合わせ, 講義セッティング等		
13:00	イントロ(理事長ご挨拶、講師紹介等)		
13:10	2 . ショルダータックリング講座・実技 ( 170分目安 )		
	イントロ ( 15分 )		
	ファンダメンタル ( 15分 ) 講義 実技 ( 25分 )		
	レバレッジ ( 15分 ) 実技 ( 40分 )		
	フォームタックル ( 10分 ) 実技 ( 20分 )		
	サイ&ドライブ ( 10分 ) サイ&ロール ( 10分 ) 実技 ( 20分 )		
16:30	終了 全体集合写真撮影あり		
準備			
( 講義 )	・プロジェクター、スクリーン、マイク		
( 実技 )	・AGILE 8 個		
	・マーカー48個		
( その他 )			
その他			
参加費徴収	別途協議		
振込先			
	    <small>私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。</small>		

## "8" STATION (1STATION = 8 ~ 10)

		1	2	3	4	5	6	7	8			
時間	ピリオド	< FUNDAMENTALS >								備品		
0:05	1	BREAK DOWN (5)									0:05	
0:10	2	NEAR FOOT (5)									0:10	
0:15	3	SWOOP (10)									0:15	
0:20	4	イントロ BD Swoop右前×1・左前×1								AGILE	0:20	
0:25	5	SHOOT(5)								AGILE	0:25	
0:30	6	UPPER CUTS (5)								AGILE	0:30	
< LEVERAGE >												
0:35	7	NEAR FOOT/NEAR SHOULDER (5)								マーカ-	0:35	
0:40	8	NEAR HIP DRILL (10)									0:40	
0:45	9	イントロ Approach Swoop Near Foot/Near Shoulder(touch) (右×1・左×1) 8YDS×								マーカ-	0:45	
0:50	10	RUN & GATHER (10)									0:50	
0:55	11	イントロ Approach Swoop Keep Leverage with Near Foot/Near Shouler (右×1・左×								マーカ-	0:55	
1:00	12	2-MAN DRILL(10)									1:00	
1:05	13	イントロ Approach Swoop Keep Leverage&Sandwich with Near Foot/Near Shouler (1								マーカ-	1:05	
1:10	14	2-MAN RABBIT(10)									1:10	
1:15	15	イントロ Approach Swoop Keep Leverage&Sandwich with Near Foot/Near Shouler (1								マーカ-	1:15	
< FORM TACKLE >												
1:20	16	POP UP TACKLE (10)								AGILE	1:20	
1:25	17									+	1:25	
1:30	18	ANGLE TACKLE (10)								AGILE	1:30	
1:35	19	イントロ								+	1:35	
										マーカ-		
< THIGH & DRIVE TACKLE >												
後日連絡	1:40	20	STANDING DRIVE&ROLL (15)									1:40
		21	イントロ Near Foot Takle&Drive (右前×1・左前×1)								AGILE	1:45
		22	Near Foot Takle&Roll (右前×1・左前×1)								+	1:50
		23	TWO STEP DRIVE&ROLL (15)								マーカ-	
	1:55	24	イントロ 2step Near Foot Takle&Drive (右×1・左×1) 2YDS 45°								AGILE	1:55
	2:00	25	2step Near Foot Takle&Roll (右×1・左×1) 2YDS 45°								+	2:00
	2:05	26	RUNNING DRIVE&ROLL (15)								マーカ-	2:05
	2:10	27	イントロ Approach Swoop Takle&Drive (右×1・左×1) 5YDS ANGLE CHANGE								AGILE	2:10
2:15	28	Approach Swoop Takle&Roll (右×1・左×1) 5YDS ANGLE CHANGE								+	2:15	
2:20										マーカ-	2:20	
Q&A												

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ指導者の養成・活用（地方）
事業名	アメリカンフットボールアカデミー

（収入）

（単位：円）

科目	金額	内容
くじ助成金収入	850,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	300,000	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	366,000	
合計	1,516,000	

（支出）

（単位：円）

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額（A）	左記のうち、助成対象経費限度額（B）	限度額との差（A - B）	
諸謝金	256,000	256,000	256,000	0	0
旅費	732,000	732,000	732,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	100,000	0	0	0	100,000
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	98,000	0	0	0	98,000
通信運搬費	90,000	0	0	0	90,000
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	240,000	75,000	75,000	0	165,000
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	1,516,000	1,063,000	1,063,000	0	453,000
		C	1,063,000		

# 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ情報の提供)					
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会					
事業名	情報提供ホームページ作成					
優先順位／申請件数	1	位／	2	件中	(スポーツ団体スポーツ活動助成における順位を記入)	
目的及び期待される効果	事業の特長(情報の内容)			左記に該当する場合には、その理由を記入すること		
	<input type="radio"/>	高齢者のスポーツ活動の支援	アメリカンフットボール(タックル)から派生した、フラグフットボールは老若男女が取り組める競技であり高齢者の活動支援にもつながる			
		障がい者のスポーツ活動の支援				
	<input type="radio"/>	ジュニアの育成・子どもの体力向上	アメリカンフットボール(タックル)から派生した、フラグフットボールは老若男女が取り組める競技であり、ジュニア世代の活動支援にもつながる			
	<input type="radio"/>	参加者の健康増進	アメリカンフットボール(タックル)から派生した、フラグフットボールは老若男女が取り組める競技であり、健康増進効果についても掲載を考えている			
	<input type="radio"/>	女性のスポーツ参加支援(育児サポート等)	アメリカンフットボール(タックル)から派生した、フラグフットボールは老若男女が取り組める競技であり、女性の活動支援にもつながる			
	<input type="radio"/>	競技水準の向上	アメリカンフットボール競技全般について、競技力向上や、体力増進、競技ルールについてのコンテンツを増強する予定である			
	<input type="radio"/>	地域のスポーツ環境の整備	直接ではないが、フラグフットボールは老若男女が取り組める競技であり、地域スポーツクラブの紹介などから、中学クラブ活動の地域移行にも貢献すると考えられる			
事業予算の確保状況	自己財源未確保(助成金の交付がないと事業規模が縮小する場合も含む)					
具体的な事業の内容 (種目・期間・場所・対象者等)	〔実施事業の内容〕					
	実施期間	2024.4～2024.8にHPサイトを構築予定				
	成果物の提供時期・回数	2024.9から新HPサイトの共用開始				
	情報の内容	HP新規立ち上げ				
		2028のロス五輪において、フラグフットボールが追加競技となったことから、フラグフットボールについての様々な情報を提供する				
	主な情報の提供先	<input type="radio"/>	市民一般	<input type="radio"/>	スポーツ競技者	
		<input type="radio"/>	スポーツ団体関係者	<input type="radio"/>	地方公共団体関係者	
	性別・世代	性別	<input type="radio"/>	男性向け	<input type="radio"/>	女性向け
		世代	<input type="radio"/>	～19歳	<input type="radio"/>	20～39歳
			<input type="radio"/>	40～59歳	<input type="radio"/>	60歳～
	情報の提供方法	誰でも閲覧・取得ができる状態にする				
成果物の配布数又はアクセス数(目標)	10,000	「部/1事業」または「アクセス/月」				
理念広告の掲載 ※印刷物を作成する事業は掲載すること。	掲載する					
	サイズ	バナー広告	掲載場所	リンク掲載		
過去の事業実績	過去に同種の作成物・Webサイトを作成したことはあるか。 ※助成金受給の有無に関わらず、実施している場合には直近に実施した事業について以下を記入すること。				はい	
	実施期間	2015年	過去の作成物・システムの内容	HPフロントエンド変更		
	成果物の配布数又はアクセス数(実績)	不明	「部/1事業」または「アクセス/月」			
	事業決算額	500,000	円	事業収入(くじ助成金、自己負担金以外の収入)	0	円

## 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業(スポーツ情報の提供)			
助成対象者名		公益社団法人日本アメリカンフットボール協会			
事業名		情報提供ホームページ作成			
情報公開	事業の実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPに当該情報の告知ページを設ける	
			<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で当該情報を告知する	
			<input type="radio"/>	広くチラシを配布する	
			<input type="radio"/>	特定の参加者・チームへ声をかける	
	事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法  ※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する	
			<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で公開する	
			<input type="radio"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する	
			<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する	
		公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	事業の実施状況 (助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)	
			<input type="radio"/>	事業の実施結果 (助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)	
<input type="radio"/>	助成金の使途に関する情報 (助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)				
事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか		行わない	実施方法		
備考					

**【目的】**

アメリカンフットボールとフレッジフットボールの普及、発展に向けた広報活動の充実化

**【対象】**

(本サイト) <https://americanfootball.jp/>

と 以下などのサブドメインサイト (の整理)

<https://japan.americanfootball.jp/>

<https://academy.americanfootball.jp/>

<https://americanfootball.jp/team-persons/>

**【課題点】**

・現状の公式サイトは時代にそぐわないIT スペックであり、かつ広報・PR 体制を含め再構築の必要性がある。ポイントは以下の通り

- ① インターフェース (UX 観点、ブラウザ対応、スマートフォン対応など)
- ② CMS カスタマイズ
- ③ セキュリティ
- ④ 属人的運用 (担当者1名、担当者スキルの問題など)
- ⑤ 情報の鮮度とクオリティ
- ⑥ 各サブドメインサイトの整理 (継ぎはぎでの開発の残骸多し)

**【予算とスケジュール】**

- ・費用概算：850 万円 (税込)
- ・スケジュール：2024 年6月～ (8 月末プレオープン)

**【追加与件】**

- ・協会サイトに1名ディレクター登用 (25 万円/人・月を想定 概算費用より差し引き)

**【ご提案いただきたい事項】**

- ・新サイトの企画コンセプト
- ・デザインの方向性 (ラフレベルまでのものでOK)
- ・プロジェクトのスケジュール
- ・サイトオープン後の運用、サポート (効果測定含む) について

以上

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ情報の提供（スポーツ）
事業名	情報提供ホームページ作成

（収入）

（単位：円）

科目	金額	内容
くじ助成金収入	8,801,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	2,201,000	
合計	11,002,000	

（支出）

（単位：円）

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額（A）	左記のうち、助成対象経費限度額（B）	限度額との差（A - B）	
諸謝金	0	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	11,002,000	11,002,000	11,002,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	11,002,000	11,002,000	11,002,000	0	0

C 11,020,000

# 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	ドーピング検査推進事業(ドーピング検査事業) ※競技団体用		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	ドーピング検査		
目的及び期待される効果	ドーピング検査を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来る。更に競技者がクリーンであることを証明することにより、国内・国外にアピールすることが出来る。		
具体的な事業の内容	<p>[実施事業の内容]</p> <p>アンチ・ドーピング検査対象活動  <b>【国内における競技大会内検査】</b>                  アメリカンフットボール日本選手権 ブルデンシャル生命杯 第78回ライスボウル 2024年1月3日(予定)</p>		
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法  ※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
		<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で公開する
		<input type="radio"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
		<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
		<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
		<input type="radio"/>	助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)
備考			

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	ドーピング検査
事業名	ドーピング検査

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	11,000	助成割合：9/10
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	2,000	
合計	13,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額(A)	左記のうち、助成対象経費限度額(B)	限度額との差(A-B)	
諸謝金	10,000	10,000	10,000	0	0
旅費	2,000	2,000	2,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	1,000	1,000	1,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	13,000	13,000	13,000	0	0

C

13,000

## 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	ドーピング検査推進事業(ドーピング防止啓発活動推進事業)		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	ドーピング防止啓発		
目的及び期待される効果	ドーピング防止の研修等を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来る。更に競技者がクリーンであることを証明することにより、国内・国外にアピールすることが出来る。		
前年度実績及び 当該年度見込(目標)		令和5年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載	令和6年度見込
	延べ参加人数	120 人	170 人
	実施回数	4 回	4 回
実施する事業の内容 (期間・場所・対象者等)	【実施事業の内容】		
	開催期間・開催日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1/3日本選手権(ライスボウル)のため10月予定</li> <li>●6月開催U20 タックルフットボール大会のため5月予定</li> <li>●7月開催第3回Junior Flag Football International Cupのため6月予定</li> <li>●8月開催フラッグフットボール世界大会のため7月予定</li> </ul>	
	開催場所	WEB、日本代表練習合宿地	
	対象者	日本選手権出場予定選手・スタッフおよびU20 タックルフットボール大会、第3回Junior Flag Football International Cup、フラッグフットボール世界大会出場予定選手・スタッフ	
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本選手権(ライスボウル)に出場する可能性のあるチームにアンチ・ドーピングとドーピング検査に関する最新情報を提供する</li> <li>●U20 タックルフットボール大会など海外大会に派遣する日本代表チームの選手・スタッフにアンチ・ドーピングとドーピング検査に関する最新情報を提供する</li> </ul>	
	事業の充実度 (複数選択可)	<input type="radio"/> 対象者を拡大 ( 海外派遣する選手が増える ) <input type="radio"/> 内容を充実 ( ) <input type="radio"/> 変更なし(規模等を縮小) ※令和5年度に助成対象者が実施した(予定も含む)アンチ・ドーピング活動と比較すること。	
事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法  <b>※交付要綱第23条において、 『助成事業者は、助成事業の実 施状況及び実施結果並びに助 成金の使途に関する情報を公 開するものとする。』と規定され ていますので、必ず対応するよ うにしてください。</b>	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/> HPで公開する	
		<input type="radio"/> 広報誌・会報誌等で公開する	
		<input type="radio"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する	
		<input type="radio"/> 情報開示請求があった場合に開示する	
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input type="radio"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) <input type="radio"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)	
備考			

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	ドーピング防止啓発活動推進
事業名	ドーピング防止啓発

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	101,000	助成割合：9/10
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	33,000	
合計	134,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額(A)	左記のうち、助成対象経費限度額(B)	限度額との差(A-B)	
諸謝金	90,000	90,000	90,000	0	0
旅費	24,000	18,000	18,000	0	6,000
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	15,000	0	0	0	15,000
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	5,000	5,000	5,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	134,000	113,000	113,000	0	21,000

C

113,000

## 令和6年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	組織基盤強化事業(スポーツ団体ガバナンス強化事業)		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	ガバナンス強化		
目的及び期待される効果	・NFとして、スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、組織統制拡充していくとともに、当該システムを構築運営し、内外から疑念の出ない模範となる組織とする。		
前年度実績及び 当該年度見込(目標)		令和5年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記入	令和6年度見込
	組織統治に向けた自発的な取組件数 ※コンプライアンス委員会及び内部通報 制度の設置など	3                      回	1                      回
	研修会開催回数	1                      回	2                      回
	研修会参加人数	28                    人	30                    人
	専門家配置人数	2                      人	2                      人
	NFへの専門家指導・助言回数 ※統括団体のみ記入	回	回
具体的な事業の内容	<p>[ガバナンス強化に関する課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的に、内部通報システムを運用する。</li> <li>・スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、役員選考関連の見える化、コンプライアンス関連取組の見える化を構築する。</li> </ul> <p>[実施事業の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本アメリカンフットボール協会(JAFA)は平成25年度に内部通報規程や倫理懲罰規程を定めるとともに、暴力・ハラスメントの有効な監視体制の構築しており、通報受け、通報の管理や調査において外部有識者として、弁護士を起用する。</li> <li>・スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、外部講師による役員向けに「ガバナンス強化研修」を2回開催する。</li> </ul>		
事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法  <b>※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。</b>	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
		<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で公開する
		<input type="radio"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
		<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
		<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
<input type="radio"/>		助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行うか	行わない	実施方法	
備考			

令和6年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ団体ガバナンス強化
事業名	ガバナンス強化

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	900,000	助成割合：3/4
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	713,000	
合計	1,613,000	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額(A)	左記のうち、助成対象経費限度額(B)	限度額との差(A-B)	
諸謝金	0	0	0	0	0
旅費	110,000	110,000	110,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	60,000	60,000	60,000	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	1,443,000	1,443,000	1,443,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	1,613,000	1,613,000	1,613,000	0	0

C

1,200,000